

2021年度 第17回
国家資格 キャリアコンサルタント試験

実技試験（論述） 問題用紙

実施日 ◆2021年6月27日（日）

試験時間 ◆14：30～15：20（50分）

★注意事項★

1. 逐語記録を読み、解答用紙の問いごとに記述してください。
2. 解答用紙に受験番号・氏名を記入してください。記載漏れがあった場合は採点されません。
3. 試験中は、受験票、腕時計、筆記具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴム）以外のもの（定規、メモ用紙、筆記用具入れ等）は机上に置かず、カバンの中などにしまってください。
4. 受験票は、机上の通路側に見えるように置いてください。
5. 試験中は、携帯電話・スマートフォンなどすべての通信機器及び電子機器は使用できません。必ず電源を切って、カバンの中などにしまってください。時計のアラーム等、音の出る機能も使用できません。
6. 試験中は、乱丁・落丁・印刷不鮮明に関する質問以外はお受けできません。
7. 不正行為があったときは、すべての解答が無効となります。
8. 試験終了の合図が告げられたら、直ちに筆記具を置き、監督員の指示に従ってください。
9. その他、監督員の指示に従ってください。指示に従わない場合は、失格となります。

【退席時の注意事項】

1. 試験開始後30分経過した時点で途中退出できます。途中退出する場合には、挙手し、監督員の指示に従ってください。問題用紙はお持ち帰りください。
2. 試験終了時刻5分前からは退出できません。試験終了後、監督員が解答用紙を回収しますので、着席したままでお待ちください。

- 実技試験の合格は、論述試験及び面接試験の両方も合格基準に達することが必要です。
- 2021年8月10日（予定）に、受験者全員に結果通知書を送付いたします。
- 合格者は、当協会のWebサイトに受験番号を掲載してお知らせします。
(<https://www.icda-careerex.org/result.html>)

厚生労働大臣登録試験機関

特定非営利活動法人日本キャリア開発協会

設問

事例Ⅰ・Ⅱ共通部分と事例Ⅰ、Ⅱを読んで、以下の問いに答えよ（事例ⅠとⅡは、同じ相談者（CL）、同じ主訴の下で行われたケースである）。（50点）

相談者（CLと略）：A、51歳 女性、短大卒業、
私立保育園勤務 園長
夫（52歳）との2人暮らし

キャリアコンサルタント（CCtと略）：相談機関のキャリアコンサルティング専任社員

【事例Ⅰ・Ⅱ共通部分】

CL1：今の園長としての役割がうまく回らず、どうしたらいいか相談に来ました。

CCt1：園長としての役割がうまく回らないということですね。どういうことですか。

CL2：はい、1年前に園長として、今の園に来たのですが、職員である保育者の人たちをまとめきれずに焦っています。

CCt2：まとめきれないで焦っているというのは、何かあったんですか。

CL3：この前、理事長から、「どうも若い職員たちが、のびのびと仕事をしていない感じを受けるんだけど」と言われてしまいました。立ち話だったので、それ以上詳しい話はしなかったのですが、私も最近そう感じていることもあって、悩んでしまいました。

CCt3：若い職員の方たちがのびのび働いていないことを理事長も気にされているし、Aさんもそう思っておられる。

CL4：はい、私は、この保育園に来る前は、公立の保育園で約30年間、周りの保育士仲間と一緒に、子どもたちが安心できる雰囲気作りを目指して、いろいろな経験をして来ました。だから、この保育園の園長の募集があった時、今度は園の運営を担いながら、自分の考え方やノウハウを伝えて、みんなで質の高い保育を創りたいと思って応募しました。

CCt4：なるほど。ご自身の経験を伝えたいと思って、この保育園に来られたんですね。

CL5：はい、採用された時、理事長から「この園は若い保育士が多いので、あなたの培って来た経験を活かしてみんなを育てて欲しい」と言われました。そこから、園長として、園内の保育に目を配り、子どもに対する考え方や保護者とのやりとりなど、これまで蓄積して来たことを活かして、率先して職員の手本になろうと思って、この1年取り組んで来ました。

CCt5：これまで、園長として、みんなの手本になろうと思って接して来られたということですね。

CL6：はい、何かあると、「こういうふうにやってみたら」と提案して、実際にやって見せたりして来ました。昨年秋の音楽発表会でも、私から提案して、絵本の世界で子供たちが遊ぶ劇などを取り入れた企画をやってもらいました。だから、今年の卒園生のイベントでは、そのやり方を参考にして誰かが主体的に計画してくれるかと期待したんですが、誰からも良い企画が出て来ず、結局私がまた新しいアイデアを出して計画を進めなければなりません。

CCt6：その時はどう思われたんですか。

CL7：何か自分が空回りしているような気がしました。これまでいろいろ伝えて来ましたが、職員の人たちが、私の言うことややることをわかってくれないように思います。

【事例Ⅰ】

CCt7：個々の職員の方が自主性を持って行動するのも大切ですが、大きなイベントの決定などは園長がトップとして方向を示して、それで進めていくのは、組織としては普通だと思うのですが、どう思われますか。

CL8：それもあると思いますが、私は最初に保育園に勤め始めた時、園長や先輩に厳しく指導されました。何くそと思ってその人たちを手本にしながら、他の仲間たちと一緒に、新しいやり方を考えました。それで子どもたちが喜んでくれる時にやりがいを感じました。今の若い職

員にも自分たちで考えて、実行することにやりがいを感じてもらいたいと思っています。

CCt8 : A さんには、何くそという熱意があったからかもしれませんね。

CL9 : う～ん、みんなにも熱意はあると思うんです。しっかりしたスキルや知識があれば、みんながやりがいを持って考えたり、行動できると思います。

CCt9 : 私も、保育園の保育士さんはすごく忙しいと聞いています。A さんの園の職員の方たちも日常の仕事をこなすことに忙しくて、なかなか自分で考える余裕がないのではないのでしょうか。

CL10 : そうですね。昨年からウイルスの感染防止のために、園児の検温をしたり、手洗いを入念にさせたり、机や椅子、遊具、絵本など、たくさんの備品の消毒を頻繁にする作業が増えて、じっくり考える時間が減っているのは確かですね。

CCt10 : 昨年から管理者という立場になられて、まだ 2 年目ということですよ。

CL11 : はい、園長の仕事は、行政との調整や地域の方たちとの打ち合わせなど、初めての仕事もたくさんありますね。1 年たって、やっと全体がわかって来ました。

CCt11 : ですから、職員の方に、A さんの考えややり方が浸透していくには、もう少し時間がかかるのではないですか。

CL12 : ですが、少しは手応えが欲しいですね。

(後略)

【事例Ⅱ】

CCt7 : 「空回りしている」や「わかってくれない」と言われましたが、何かあったのですか。

CL8 : そうですね。この前、ある保護者の方から、「コロナの影響で在宅勤務の人が多くなって、職場に残った自分たちの負担が増えて、園のお迎えが閉園の時間に遅れることがあるので大目に見て欲しい。」と連絡があって、その対応にある職員が戸惑っている様子でした。私は、これまで保護者とのトラブルを解決して来た経験もたくさんあるので、すぐ私がそれを引き取って、その保護者の方と面談をして、事情をお聞きしました。いろいろ話していると他の家族の方の協力も得られることになって、それはすんなり解決しました。

CCt8 : それから何かあったんですか。

CL9 : はい、そのあと、私からその職員に、やり取りの経過と私の考え方を話しました。職員からは、すぐに対処してもらってありがたかったという感謝は言ってもらいました。でも、何か浮かない顔をしていたので、どうしたのか聞くと、「自分はもう 3 年目なので、自分で対応したいと思っていました。私たちのことをもう少し信用して欲しかったと思って、少し寂しかったです。」と言われて、そこから悶々としてしまいました。

CCt9 : 悶々というのは、自分のことをわかってくれないという気持ちからですか。

CL10 : う～ん。それもありますが、何だろう……。今思い返してみると、何やってるんだろう、情けないなという気持ちが湧いて来たような気がします。

CCt10 : 手本になりたいと思っておられる A さんが、職員の方から信用して欲しかったと言われて、何やってるんだろう、情けないなという気持ちが湧いて来たのは、A さんの中で何が起こっているんでしょう。

CL11 : 何が起こっているか……。う～ん、私がこの保護者の要望を引き取った時のことを思い出してみると、職員が対応に失敗してクレームになるのを恐れていたかもしれませんね。園を守ることにしか考えていなかったかもしれません。それでもやもやしてるのかな。

CCt11 : 職員の失敗を恐れて園を守ることにしか考えていなかったことはどう思われますか。

CL12 : これまで自分がそんなことを考えていると思っていなかったです。園長の役割にこだわり過ぎてるのかな。

(後略)

※以下の各問いに対する解答について字数に制限はありません。ただし、解答は全て解答用紙の行内に記入してください。行外および裏面に記述されたものは採点されません。

[問い 1]

事例ⅠとⅡはキャリアコンサルタントの対応の違いにより展開が変わっている。事例ⅠとⅡの違いを下記の5つの語句(指定語句)を使用して解答欄に記述せよ(同じ語句を何度使用しても可。また語句の使用順は自由。解答用紙に記述する際には、使用した指定語句の下に必ずアンダーラインを引くこと)。(15点)

指定語句

背景	自己探索	好意的関心	説得	価値観
----	------	-------	----	-----

[問い 2]

事例ⅠのCCt7と事例ⅡのCCt10のキャリアコンサルタントの応答が、相応しいか、相応しくないかを考え、「相応しい」あるいは「相応しくない」のいずれかに○をつけ、その理由も解答欄に記述せよ。(10点)

[問い 3]

全体の相談者の語りを通して、キャリアコンサルタントとして、あなたの考える相談者の問題と思われる点を、具体的な例をあげて解答欄に記述せよ。(15点)

[問い 4]

事例Ⅱのやりとりの後、あなたならどのようなやりとりを面談で展開していくか、その理由も含めて具体的に解答欄に記述せよ。(10点)

設問

[問い 1]

[問い 2]

事例Ⅰの CCt7 (相応しい・相応しくない)

理由：

事例Ⅱの CCt10 (相応しい・相応しくない)

理由：

[問い 3]

[問い 4]
